

会議等記録簿

			マネージャー	事業所担当
会議等記録簿				
会議名	令和7年度 第1回 グループホーム・滑石運営推進会議		記録者	職員H
日 時	自 7 年 5 月 21 日 14 時 00 分		出席者	※下記参照
	至 7 年 5 月 21 日 15 時 00 分			
場 所	ユアライフ滑石 4階多目的室			
議題	1.日々の活動報告について 2.消防訓練について 3.令和7年度 事業計画書 4.その他・意見交換			
	【出席者】 ご利用者ご家族代表: A様 地域住民代表: B様 ・ C様 長崎市代表 : D様 認知症対応型共同生活介護について知見を有する者: 職員E ユアライフマネージャー: 職員F 職員: 職員G ・ 職員H (職員F) こんにちは。今年度初めての第1回目の運営推進会議になります。令和7年度も、引き続きよろしくお願い致します。今日は、令和7年度の事業計画について重点的にご報告させて頂きたいと思っております。お時間の許す限り、貴重なご意見を聞かせて頂ければと思いますので、よろしくお願い致します。 1. 日々の活動報告について (職員G) 3月に関しましては要介護度の変更が2名あっております。入院者はいらっしゃらなかったです。退居もあっておりません。 4月に関しても新規入居者や退居者はいらっしゃいませんでした。4月から年度が変わっておりますが、入居者の方は、落ち着いて過ごされており、今のメンバーでスタートしている状態です。 3月に要介護度の変更がありましたので、入居平均介護度が2.2から2.5に変更になっています。入居相談が月に3、4名ほど来られている状態で、現在、65名の待機者がいらっしゃいます。 (B様) 現在、要介護2～4の方がいらっしゃいますね。要介護2から3へ変更になると、介護度も重くなってくると思いますが、写真で見ていると、皆さん同じように過ごされているので、あまり変化が分からないです。職員さんも、お手伝いすることが増えるんでしょうけど、あまり変わりなく見えますね。 (職員H) 動きはそれほど変わりはなく、認知面での低下がみられる方もいます。認知面の低下があっても一緒に出来る作業はあるので、皆さん無理せずにその方に合わせて対応をしています。 (職員F) 見た目だけでは分からない所があり、介護認定調査員が来訪されて、そこで調査していただき主治医の意見書も書いて頂いています。あとは認知度の度合いで決まっているのではないかと思います。皆さんが同じ活動を同じように出来る事は良い事なので継続していきます。 (B様) 認知テストで計算が得意な人と得意じゃない人がいたり、手先も器用な人とそうでない人がいて一人一人全然違うから対応するのが大変でしょうね。			

- (A様) 3月に母の誕生日で一緒にさせて頂いて、こんな感じでお祝いして頂いているんだなと思い、とても嬉しかったです。また来年もよろしくお願いします。
- (職員E) 要介護度の高い方のレクリエーションも無理なくサポートして頂いているようで感心しました。折り紙なども難しかったりするので、分からないから参加出来ないとならない様に、引き続きサポートしていただけたらと思います。
- (職員F) ユアライフ全体で考えているのですが、動画配信クラウドと言って高齢者向けの動画配信サービスがあり、口腔体操等、具体的な内容になっているので、一つの材料として、今後取り入れて余暇活動を充実させていきたいと思っています。
- (C様) 3月と4月では気候が良くなっているからか、4月の方が面会や外出が多くなっていますので良かったのではないかなと思っています。
- (D様) 笑顔の写真がたくさんあって、とても良いと思います。

2.消防避難訓練

- (職員G) 3月は北消防署の方より平行移動ではなく上下の移動を実施してみてもいいのではないですかとアドバイスを頂き、階段を使って訓練を実施しました。経験がない職員も多くて、良い経験になったと意見がありました。私自身も体験して、連携と声掛けがすごく大事だと感じ、車椅子に乗っている方への声かけも必要と思いました。参加出来ていない職員もいるので、今後も同じような訓練を実施し伝えていこうと思っています。4月は動画視聴の座学を行いました。内容としては施設の訓練がマンネリ化している事から消防訓練を動画撮影し可視化する事も大切だという内容でした。動画を見て、意見交換を実施し、参加出来ていない職員には動画配信で共有を図っております。前回、グループホーム滑石に運営指導が入り、消防訓練は毎月出来ていますが、自主点検票も実施してみてはどうかとのアドバイスを頂きましたので、4月から毎月実施しているところです。点検を実施して分からない事や改めて気付いたこともあり、実施して良かったと声があがっています。消防訓練と合わせて実施していきたいと思っています。
- (職員F) グループホーム滑石は、建物の点検はオーナーが行うのですが、消火器の場所などの確認を再度、グループホームで実施していくことになりました。
- (職員E) 新しい職員さんにもその都度、教えて頂ければと思います。

3.令和7年度 事業計画書について

- (職員G) 令和7年度の目標として4つの視点で計画を立てております。
- ①財務の視点として退居者が出た時に新しい方の調整をルールに沿って行ないます。待機のうちに意向や状態を確認させて頂き、入院者が出た時はソーシャルワーカーと連携を取り、退院調整を行っていききたいと思います。
 - ②顧客の視点として、(1)日々の生活の充実を図る。(2)役割をもって頂く。(3)季節に応じたディスプレイを職員と一緒に製作していく。(4)毎月のおやつ作りを実施し入居者と美味しいおやつを作る。(5)ご家族とのカンファレンスを開催する。5点を実施していきます。
 - ③業務プロセスの視点として、情報共有をこまめに図り、職員に合わせた対応を行ないます。
 - ④学習と成長の視点、専門職として質の向上。委員会の運営により色々な部署の職員との関り、意見を出すことで、相乗的な質の向上を目指していきたいと思っています。
- (職員F) 事業計画は法人全体で立てていきます。今回イメージしている所が、生活リハビリの強化で生活リハビリは、写真の中の居室掃除も生活リハビリになります。日々の生活の動きがリハビリになるので、今後も継続的に生活リハビリとして行っていきます。
- (C様) 毎年の事業計画、大変ですね。
- (B様) 毎回、充実した活動をされていて、いつも感心しているのに、まだいろいろ考えているのですね。声出すのもいいし、制作活動も、やり方を少し変えるだけでいいですね。グループホームに

いると人とおしゃべりするから、声を出したり、製作で指先を使ったりできて良いですね。

(C様) いろいろ取り組んでみて、また問題点も出てきますからね。

(B様) おやつ作りも簡単な物を作らないと大変ですよ。

(職員F) おやつ作りですが、自分たちがやった事を写真に載せて、LINEWORKSで発信しているのですが他の部署で作ったおやつをマネして作りたいと話が上っており良い相乗効果が出ております。良い事を褒めてあげる事も大事だと思っております。

(A様) 去年の今頃はまだ会議に出席していなかったのですが、最初に今年の目標や計画を報告されていたんですね。日ごろも色々とされているのに、もっと何かしようと考えていることがすごいなと思いました。イベントも月によって色々あって、去年もこういう行事があったな、またこういう経験が出来るんだなと思ってすごく楽しみです。

(職員F) ありがとうございます。楽しみがあるっていいですよ。

(A様) 納涼会やユアライフ祭りとか、自分も楽しめるから嬉しいです。

(D様) 避難訓練ですが、毎月して頂いていますが、実際のところ、負担になっていないでしょうか。

(職員F) 以前、グループホームの火災があってから、避難訓練を毎月実施しなければならなくなった為、毎月、計画を立てて実施しています。避難、誘導、消火の総合訓練を毎回するのは大変なので、消火訓練、通報訓練、誘導訓練という部分訓練という形で実施しています。

(職員H) 毎月、同じ事ではなく色々な視点で見れて経験が出来るので良いと思います。計画を立てる職員は大変だと思いますが、勉強になります。

(職員F) 訓練を行うことで、全体的に良い方向にいらっているので、良かったと思います。経験が知恵袋になると思いますので、知恵を蓄えてもらい、何かあった時の助けになったらと思います。

(D様) 色んなことを少しずつでも良いので、取り組んで頂けたらと思います。

(職員G) 次回の運営推進会議ですが、7月23日(水)14時から、ユアライフ滑石で開催したいと思います。梅雨明けて暑い時期だとは思いますが、ご出席頂ければと思います。よろしくお願い致します。